

耐候性と耐久性を兼ね揃えたマーキングフィルム  
東京メトロ銀座線の新型車両1000系に  
3M™ スコッチカル™ フィルム XLシリーズが採用

住友スリーエム株式会社(本社:東京都世田谷区 代表取締役社長:三村 浩一)の3M™ スコッチカル™ フィルム XLシリーズが、4月11日から運行を開始した東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区 社長:奥 義光)の東京メトロ銀座線新型車両1000系(1編成・6両)の外装に採用されました。日本車輛製造株式会社(本社:愛知県名古屋市 取締役社長:中川 彰)で製造された新型車両には、銀座線開業当時の1000形車両の色を再現するため、3M™ スコッチカル™ フィルム XLシリーズによる「茶色」と「レモンイエロー」の2色の特注色のフィルムが塗装に代わる外装として採用、車両全体にフルラッピングされました。

運行を開始した4月11日から約一カ月間は運行開始記念として特製ヘッドマークが車両本体に掲示されます。この運行開始記念ヘッドマークにも同フィルムが採用されています。



3M™ スコッチカル™ フィルム XLシリーズが外装に採用された東京メトロ銀座線の新型車両 1000 系

3M™ スコッチカル™ フィルム XLシリーズは、ポリ塩化ビニル基材の耐候性と耐汚染性に優れたマーキング用のフィルムです。塗装に比べて傷に強く、メンテナンス性の良さも特徴です。フィルム厚はわずか0.11mmでありながら車両の外装に求められる耐候性や、洗車などを想定した耐久性を備えています。同じフィルムテクノロジーを応用した3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルムは、広告用途として鉄道車両のほか、バスや航空機などにも採用されています。

今回の採用を受けて、当社コマーシャルグラフィックス事業部・事業部長の濱島正典は次のように述べています。「当社のフィルムは屋外で長期耐候性を有することで屋外広告や建築外壁などに多くの実績を残してまいりました。一方、鉄道やバスなど公共車両に対してはメンテナンス性に優れていることが求められることもあり、部分的な使用や広告やキャンペーンといった短期間での用途に留まっていました。このたび初めて東京メトロ銀座線の新型車両に、長期間での使用目的で3M™ スコッチカル™ フィルム XLシリーズが採用されました。新たに鉄道車両にフィルムが採用されたことで、3M™ スコッチカル™ フィルムシリーズの新たなマーケットや用途の拡大が期待されます。」



3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルムが広告やキャンペーン用途に採用された事例

#### 【関連情報】

■東京地下鉄株式会社「東京メトロ 銀座線新型車両 1000 系スペシャルサイト」

<http://www.tokyometro.jp/series1000/>

■日本車輛製造株式会社

<http://www.n-sharyo.co.jp/index.html>

3M™ スコッチカル™ フィルムに関するお問い合わせは  
カスタマーコールセンター TEL: 0570-012-123

3M、スコッチカルは、3M社の商標です